

大阪・関西万博の入場チケット等に関する緊急要望

あと67日で国家プロジェクトである万博が開幕する。オールジャパン体制のもと急ピッチで準備が進む中、大阪・関西においても博覧会協会と経済界、市町村等が一体となって、機運醸成や来場促進などに懸命に取り組んでいるところ。

国においても、先月の国際博覧会推進本部において、石破総理から、全閣僚一丸となって、機運の盛り上げやチケットの購入しやすい環境整備など、政府として全力を挙げて取り組む旨のご発言をいただくなど、地元としても心強い限りである。

今回の万博には、世界中から2,820万人もの方々が来場されるが、入場チケットの購入やパビリオン、イベント予約に関して、「購入手続きが煩雑」、「予約の仕方が複雑」、「どこで販売しているのか」などといった指摘が国内外からあがっており、円滑な開幕を迎えるには、これらの指摘への早急な対応が不可欠である。

引き続き地元も最大限の取組みを進めていくので、石破総理におかれても、以下の課題が前に進むよう、強力なリーダーシップにより格段のサポートをお願いしたい。

記

1. 国内外を問わず、誰もが簡単に入場チケットを購入し予約できるよう、Webサイトを改善すること
2. 現状、身近なコンビニエンスストア等で、誰もが入場チケットを購入できることを幅広くPRすること
3. 旅行会社との連携を更に深めるなど、国内外の販売チャネルの拡充を行うこと
4. 会場を訪れる誰もが円滑に入場できるよう、当日券の導入検討など、必要な取組みを進めること

令和7年2月5日

大阪府知事	吉村 洋文
大阪市長	横山 英幸
関西広域連合 広域連合長	三日月 大造
公益社団法人 関西経済連合会 会長	松本 正義
関西商工会議所連合会 会長・大阪商工会議所 会頭	鳥井 信吾
一般社団法人 関西経済同友会 代表幹事	宮部 義幸
	代表幹事 永井 靖二